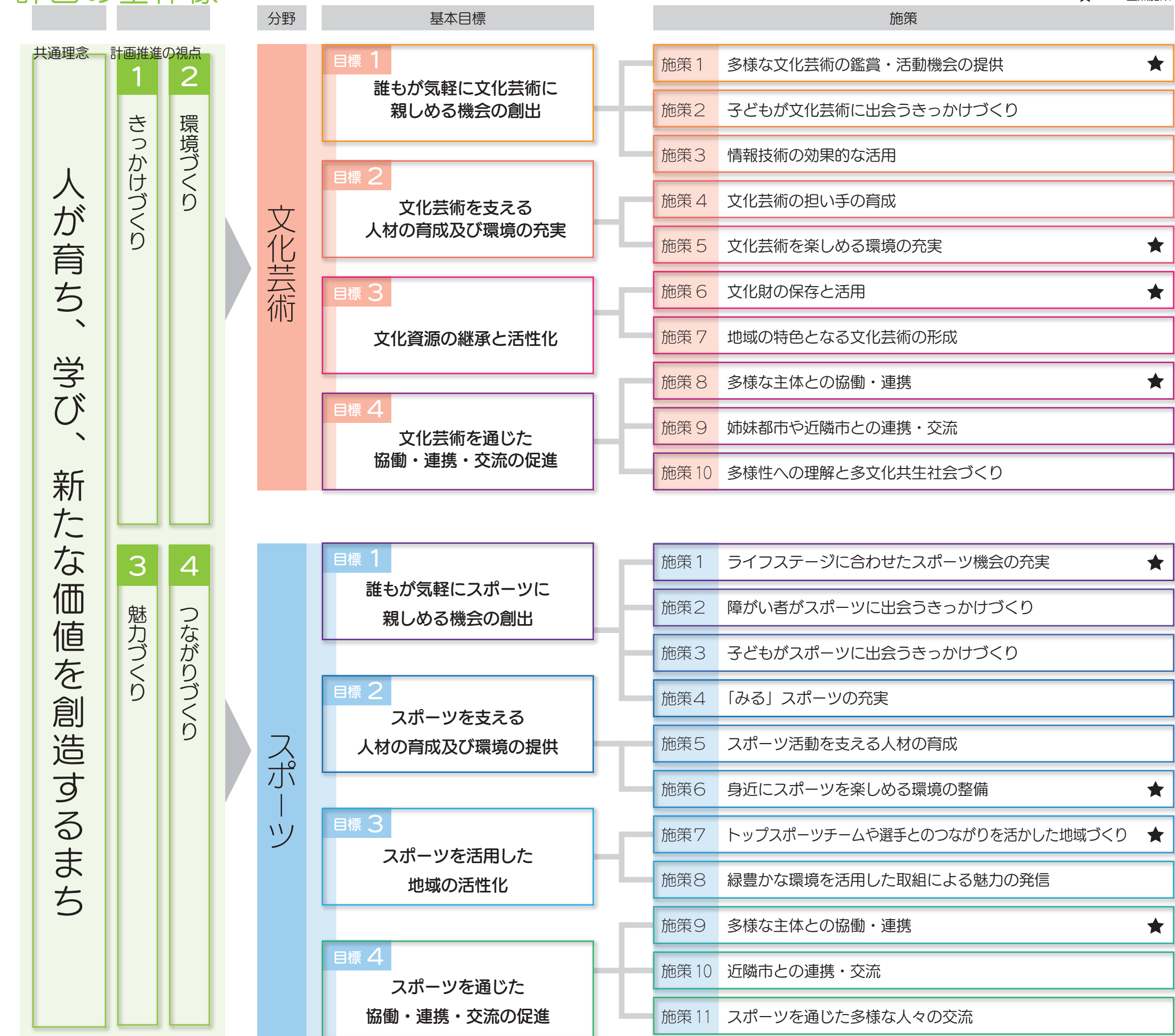


計画の全体像

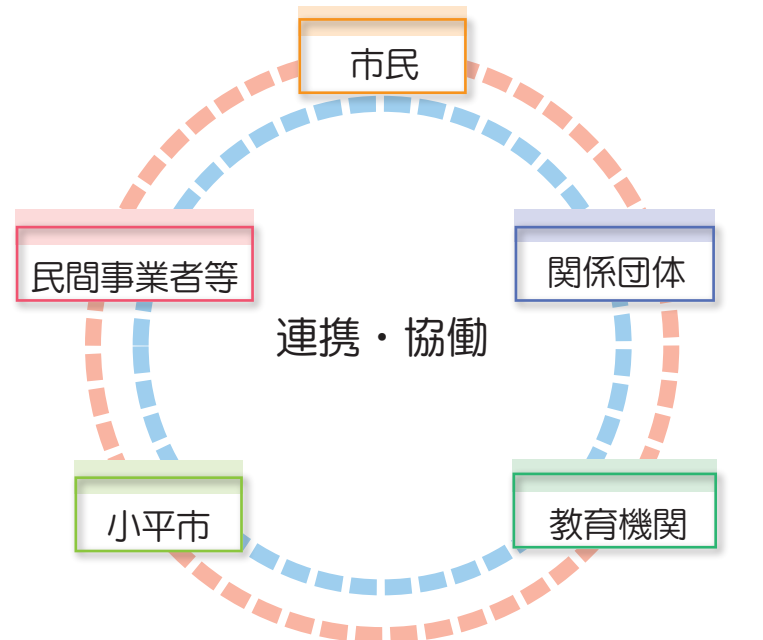


計画の推進体制

文化芸術及びスポーツ活動の主役は市民であり、計画の推進にあたっては、市民や関係団体、学校、民間事業者等の各主体が各々の役割を担うとともに、文化芸術やスポーツに関わる全ての人々と市が連携・協働を深め、積極的に取り組んでいく必要があります。

各主体がそれぞれの主体的な活動に取り組むとともに、お互いの立場を尊重しあいながら、求められる役割において、連携・協働による文化芸術及びスポーツの推進に取り組んでいきます。

●推進体制のイメージ



計画の進捗管理

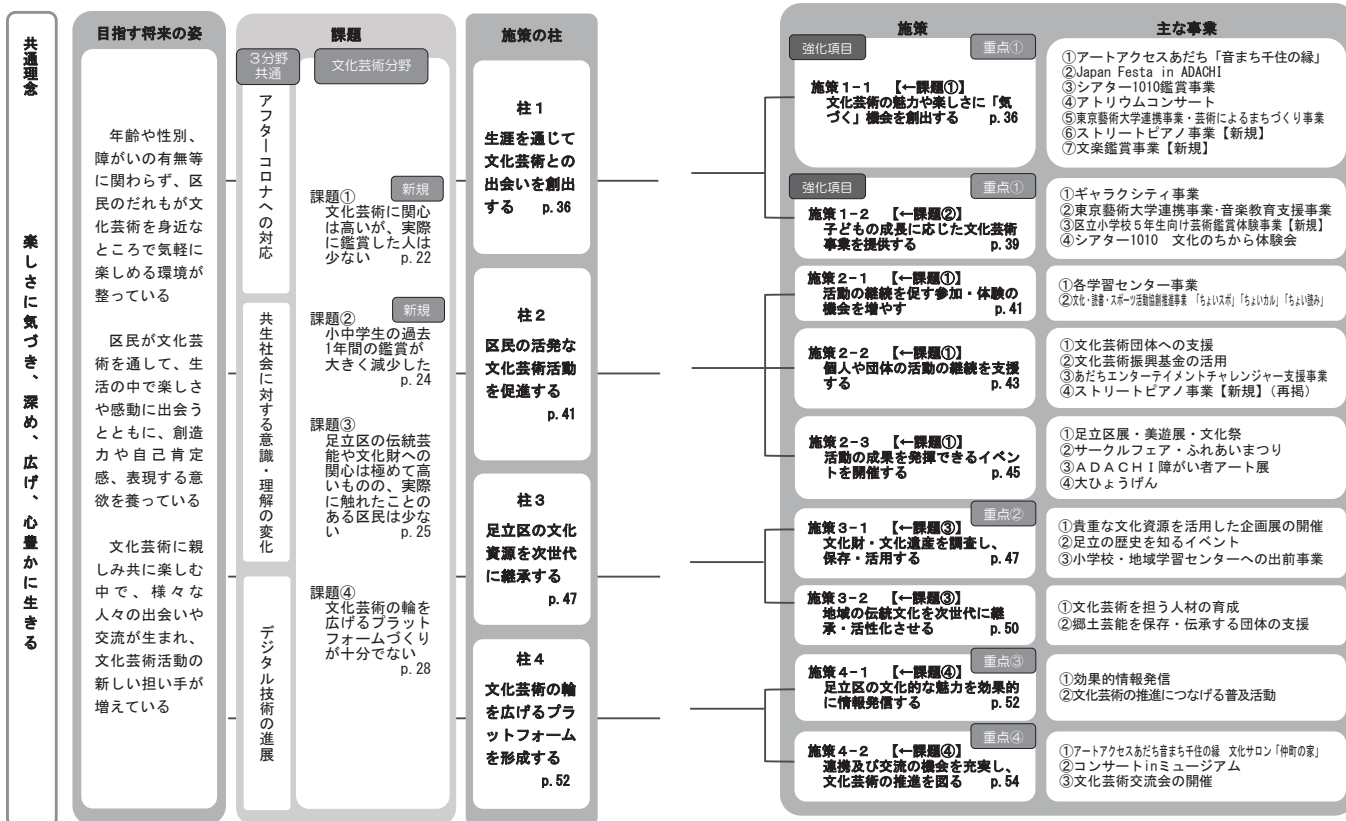
本計画を効果的に推進していくためには、施策・事業の内容について、定期的に確認・点検を行い、必要に応じて、改善をしていくことが重要です。

計画の進行管理については、PDCA(計画・実行・評価・改善)サイクルにより、毎年度、各施策における事業の実施状況の点検・評価を行い、着実な実行を図っていきます。

また、社会情勢や小平市の状況の変化、文化芸術及びスポーツに関するニーズなどに適切に対応するため、必要に応じて評価指標を含めた計画の見直しを行います。

足立区文化芸術推進計画(令和2-7年度)から抜粋

2 計画のあらまし



4

5

足立区運動スポーツ推進計画(令和2-7年度)から抜粋

